

平成21年10月29日

各位

上場会社名 朝日放送株式会社
 代表者 代表取締役社長 渡辺 克信
 (コード番号 9405)
 問合せ先責任者 経理局長 沖中 進
 (TEL 06-6458-5321)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,000	△600	△600	△600	△143.43
今回発表予想(B)	37,600	△140	△15	△80	△19.12
増減額(B-A)	600	460	585	520	
増減率(%)	1.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	40,765	△1,539	△1,483	△1,174	△280.77

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,000	△700	△700	△700	△167.33
今回発表予想(B)	31,600	△400	△380	△250	△59.76
増減額(B-A)	△400	300	320	450	
増減率(%)	△1.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	34,297	△1,843	△1,811	△1,239	△296.21

修正の理由

当社グループが主力事業を展開する放送業界におきましては、なお厳しい事業環境が続き、当第2四半期累計期間におきましても、テレビ・ラジオの広告収入は、当初の予想を下回る見込みです。しかしながら、業務改善に努め、営業費用を大幅に圧縮した結果、前回予想に対して連結・個別ともに損益を改善する見通しとなりました。

通期業績予想につきましては現在精査中であり、平成22年度3月期第2四半期決算短信にてお知らせいたします。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上